

「京都丹波」誕生秘話？

その1 生みの親は？

“ありたい地域の姿(将来像)”を描き、課題や問題点等の改善・解決をする中で、それを実現するための平成23年1月から平成27年3月までの施策展開の方向性を示した「**明日の京都丹波ビジョン**」の中から、この地域の新たな魅力を伝える共通の言葉として生まれました。

その2 その由来は？

この地域はかつて“丹波”の入口として、口丹波と呼ばれました。丹波国の国府や国分寺がおかれ、政治・文化の中心として丹波国を支え、かつ、川や街道のネットワークによる交流・連携を通じて、「京の都」や「大阪」、「丹後」に伝える役割を果たす交通の要衝でもありました。このような歴史と京都市から近い地理的要件を踏まえ**京都丹波**という名を使っています。

その3 具体的に何をするのですか？

この地域のすばらしさを地域内外に伝えるために「**京都丹波ブランド**」を確立し、この地域が持つ魅力を見つめ直し、新たな魅力として全国、全世界にPRしていきます。



京都丹波